

所 属	健康福祉環境部	生活衛生課
担当(係)名	食品乳肉係	内 線 2565

(款) 4 衛生費	(項) 3 公衆衛生費	(目) (2) 食品衛生指導費
(明細書事業名) 食品衛生指導費 食品安全対策費		

1 当初予算(要求)額(千円)

38,036

2 当初予算(決定)額(千円)

33,970

【財源内訳】

その他

(前年度 19,896)

33,970

3 事業概要

近年、食品表示の偽装事件、輸入(中国産)野菜からの残留農薬の検出、指定外添加物の不正使用事件などが連続して発生しており、県民の食品に対する不安感が増大している。このような状況の中、食品の安全性を確保するため、食品関係営業施設等の監視指導を強化するとともに、食品に対する消費者の知識の向上を図ることを目的に食品安全対策を実施する。

4 施策の効果

各種事業を通じ、県内を流通する食品の安全性を確保できるとともに、食品の安全性について消費者に正しい知識の普及啓発が図れる。

5 要求の内容

(1) 広域流通食品総合安全対策強化事業費(2,687千円)

広域流通する食品を製造する県内施設を対象に、より重点的な監視指導の実施

(2) 食中毒事故防止調査事業費(643千円)

腸炎ピブリオ食中毒等の発生防止

(3) 食品中の化学物質検査事業

残留農薬等検査費(31,166千円)

県内産農畜水産物及び輸入食品等の残留農薬・PCB・重金属等検査の実施。

また、遺伝子組換え食品についても、新たに検査を実施。

食品添加物使用適正化指導事業費(1,150千円)

食品添加物の使用基準の遵守状況及び表示検査の実施

(4) 食品製造業に対するHACCPシステム普及事業

食品製造業HACCP導入普及事業費(1,190千円)

食品製造業者に対するHACCPシステムの導入支援のための研修会の開催及び助言指導

(5) 食品安全普及啓発費(1,200千円)

消費者への食品の安全性に対する正しい知識の普及啓発

6 用語の解説

HACCP…… HACCPとは、食品の製造プロセスにおいて食品の安

全性に重大な危害を与える原因を確実に除去できる工程を見つけ、その工程を重点的に管理し、食品の安全性を確保していくという手法

7 決定内容

広域流通食品総合安全対策強化事業費	2,687千円
食中毒事故防止調査事業費	643千円
残留農薬等検査費 検査等経費	27,300千円
食品添加物使用適正化指導事業費	1,150千円
食品製造業HACCP導入普及事業費	1,190千円
食品安全普及啓発費	1,000千円